

学位被授与者氏名	チュウ ティンイン
論文題目	<p>汉语否定表現的比較研究  (中国語と日本語の否定表現における比較研究)</p>
論文審査結果の要旨	<p>言うまでもなく、どの言語においても否定表現は肯定表現と同様にとっても重要で、特に中国語と日本語の否定スコープ正は反対になっているので、両言語の否定表現に対する研究は言語類型論研究や第二言語教育と習得に重大な意義がある。本論の第1章から第5章までの内容は基本的に先行研究の細分化と中日両言語対照の「補完」になっているが、このテーマに対する研究論文にとって構成上の必要性が認められる。第5章の語用論的否定に対する分類の試みは、H・Paul・Grice (1967、1975 など) の会話含意と含意否定理論の中日比較対照研究へ具体的化と認められ、修論として一定の評価が得られると思われる。その中の「反語否定」「仮定否定」「文脈否定」「驚嘆否定」「婉曲否定」などのまとめは両言語における第二言語教育にある程度の参考になると考えられる。</p> <p>しかし、本論には独自の視点と手法は全然ないとは言えないが、中国語の否定表現が中心になり、日本語との比較は対訳だけで、また十分推敲されていないことによるもっとも適切とは言えないところが相当に見られている。先行研究についての論述は表面引用が多く、現代言語学理論特に語用論研究成果の運用も不十分と言わざるを得ないのである。</p> <p>平成27年2月13日に、北九州市立大学北方キャンパス3号館320教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(中国言語文化)として十分な内容であると判定した。</p>